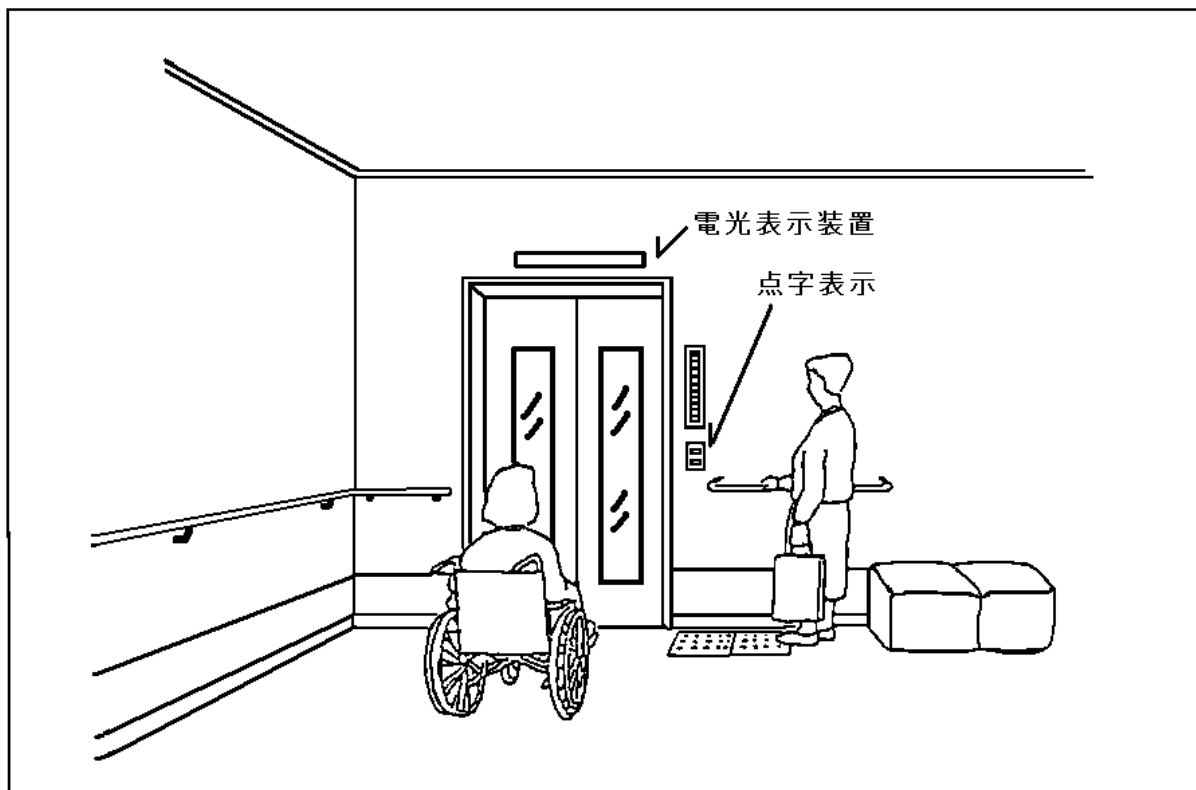
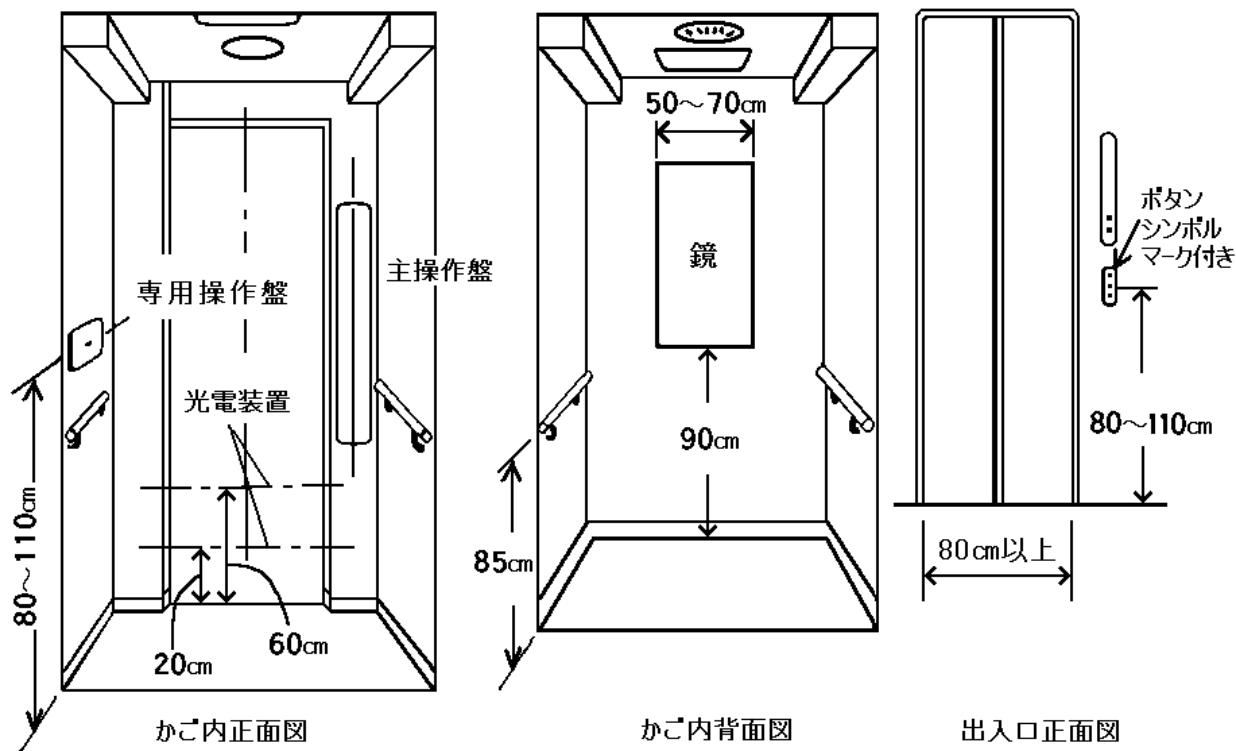


乗降ロビーの例



かご内の仕様例

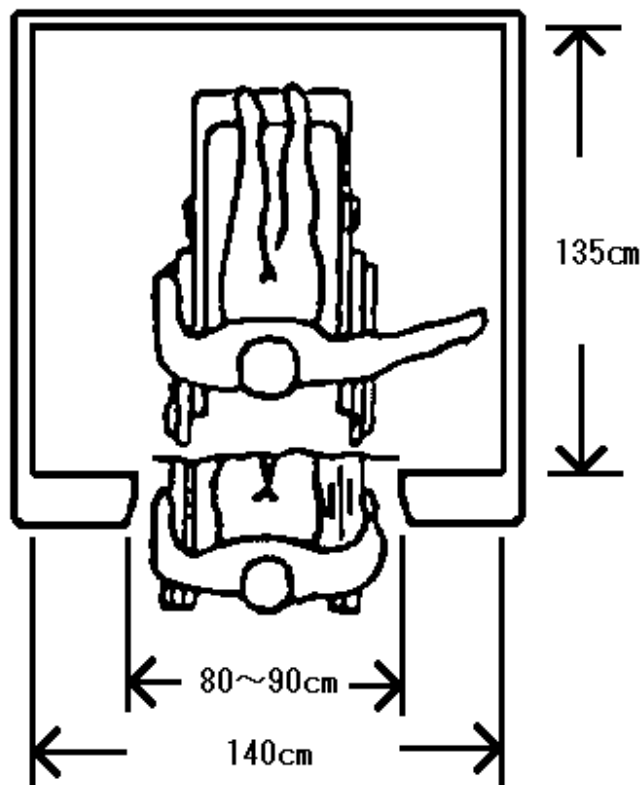


<p>乗降ロビー (幅・奥行き)</p> <p>(制御装置)</p> <p>(点字表示)</p> <p>(音声装置)</p>	<p>(三) (二)に定める構造のエレベーターの乗降ロビーは、次に定める構造であること。</p> <p>(1) 幅および奥行きは、それぞれ内法が150cm以上であること。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">● それぞれ180cm以上とすること。</p> <p>(2) 制御装置は、その1以上が車いす使用者の利用しやすい位置にあること。</p> <p>(3) 車いす使用者の利用しやすい位置にある制御装置以外の制御装置のうち1以上は、その操作および階について点字により表示されていること。</p> <p>(4) 到着するかごの昇降方向を音声により知らせる装置が設けられていること(かご内に、出入口の戸が開いたときにかごの昇降方向を音声により知らせる装置を設ける場合を除く。)</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">● 乗降ロビーに、到達するかごの昇降方向を表示する装置を設けること。</p>	<p>・150cmは車いすが回転可能な寸法</p>
--	--	---------------------------

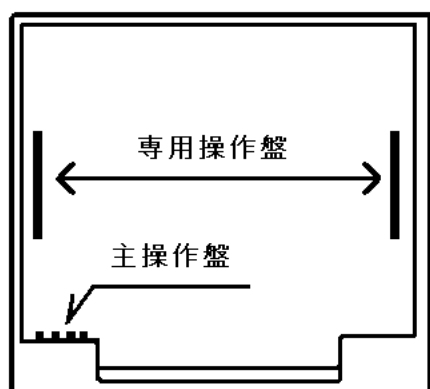
(設計上の参考)

- ・車いす使用者用の専用操作盤は、かご内の両側面中央部に障害者マークを付したものを設ける。
- ・専用操作盤は、床面から80～110cm程度の高さで横型のものとし、開口時間は10秒程度とする。
- ・専用操作盤には、非常通報用インターホンを設ける。
- ・かご内の手すりの高さは、85cm程度とする。
- ・かご内の鏡は、正面にステンレスまたは強化ガラス製の平面鏡で、大きさは、幅50～70cm、高さ90cm程度とし、下端が床面から90cm程度の位置に取り付ける。
- ・かご内には、床面から35cm程度まで、キックプレートを設ける。
- ・かごの戸に、出入り検出用のビームを2本設ける。ビームの位置は床面から20cmと60cm程度とする。
- ・乗降ロビーに、障害者マークを付した乗り場ボタンを床面から80～110cm程度の高さに設ける。
- ・専用操作盤および乗り場ボタンは、フェザータッチ式や熱感知式のボタンは避ける。
- ・かごの床面と、乗り場の床面には段差を設けないようにし、隙間は2cmまでとする。

かごの平面図



かご内の操作盤の配置例



操作盤の例

